

IRB番号「2021-GA-1104」

研究課題名「乳頭温存皮下乳腺全摘と一次乳房再建の整容性と機能を調査する多施設共同研究」

1. 研究の対象

2000年1月1日以降に岡山大学病院および共同研究機関で乳癌の治療を受けられた方500名ががん研究会有明病院においては治療を受けられた方50名を研究対象

2. 研究の目的・方法

2000年1月1日以降に当院において乳癌に対する乳頭温存皮下乳腺全摘術と一次乳房再建術を受けられた方で、研究者が術前と術後の写真をもとに乳頭位置偏位について数値化し、偏位に影響を与える因子について情報を収集し、関連を調べます。

3. 研究期間

承認日 ～ 2025年03月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。
情報：手術時年齢、最終診察日、人種、身長、体重、乳癌手術日、乳癌ステージ、乳房再建術式、切開線の位置、初回手術で乳頭引き下げ処置の有無、乳房の大きさ、下垂の評価、腋窩術式、放射線治療の有無、化学療法の有無、内分泌療法の有無、健側修正の有無、手術合併症
試料：通常の臨床で撮影した写真のうち、①術前と②術後6ヶ月～術後2年（複数ある場合は6ヶ月に近い時点）の写真

5. 外部への試料・情報の提供

データセンターとなる岡山大学病院形成外科、東京医科歯科大学形成外科へのデータの提供は、個人が特定されないように研究のためのIDを作成し匿名化した状態で電子媒体で送付します。対応表は当院において（乳腺外科医局内）保管・管理します。

6. 研究組織

岡山大学病院 形成外科 雑賀 美帆
東京医科歯科大学 形成外科 森 弘樹
がん研究会有明病院 乳腺外科 荻谷 朗子
広島大学病院 乳腺外科 笹田 伸介
聖マリアンナ医科大学 乳腺・内分泌外科 津川 浩一郎
川崎市立多摩病院 乳腺・内分泌外科 志茂 彩華
埼玉メディカルセンター 乳腺外科 関 大仁
聖路加国際病院 乳腺外科・形成外科 名倉 直美
横浜市立大学附属市民総合医療センター 乳腺・甲状腺外科 成井 一隆
三重大学医学部附属病院 乳腺外科 石飛 真人
名古屋市立大学 乳腺外科 近藤 直人
さくら乳腺外科クリニック 櫻井 照久

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び

関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承
いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さ
んに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 乳腺外科 副部長 荻谷 朗子
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141

研究代表者：

所属：岡山大学病院 乳腺・内分泌外科
職名：講師
氏名：枝園 忠彦